第 195 回民事法研究会のお知らせ

下記のとおり研究会を開催しますので，ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

【日時】　２０１６年１１月２９日（火）１３時００分～１６時３０分

【場所】　人間社会２号館３階　第１会議室

【報告者①】
　朱丹曦（金沢大学人間社会環境研究科博士前期課程 2 年）

【研究報告】
　中国におけるレコードの使用による報酬分配―集中管理の日中比較を通して―

【参考文献】
・李明德、管育鷹、唐广良『《著作权法》专家建议稿说明（著作権法改正案学者建議稿の説明）』法律出版社、2012.10
・紋谷暢男『JASRAC 概論―音楽著作権の法と管理』日本評論社、2009.11
・福井健策『著作権の世紀―変わる「情報の独占制度」』集英社新書、2010.1

【報告者②】
　田上智也（金沢大学人間社会環境研究科博士前期課程 2 年）

【研究報告】
　複数の訴訟担当者の共同訴訟の構造について

【参考文献】
・垣内秀介「形成判決の効力、訴訟担当資格者間の判決効の波及、払戻金額増減の裁判の効力」神作裕之ほか編『会社裁判にかかる理論の到達点』（商事法務、2014）359 頁以下、特に 385-392 頁
・八田卓也「差押債権者による取立訴訟の判決効の他の債権者に対する拡張」伊藤眞ほか編『民事手続法学の新たな地平：青山善充先生古稀祝賀論文集』（有斐閣、2009）583 頁以下
・山本克己「法定訴訟担当論の再検討――信認関係としての法定訴訟担当」民事訴訟雑誌 51 号（2005）96 頁以下

【報告者③】

柳原洋介（金沢大学人間社会環境研究科博士前期課程 2 年）

【研究報告】

動機の不法と契約内容形成の関係について

【参考文献】

・石外克己「動機の不法について」民商 56 巻 3 号（1967）20 頁以下
・新美育文「動機不法と公序良俗」山本進一教授還暦記念『法律行為論の現代的課題』（第一法規、1988）167 頁以下
・大久保憲章「動機の不法―今なおドイツ民法学に学ぶべきもの―」石部雅亮編『ドイツ民法学の編纂と法学』（九州大学出版会、1999）287 頁以下

以　上

報告者を随時募集しております。希望者は幹事までご連絡下さい。

〒920-1192　金沢市角間町
金沢大学人間社会研究域法学類　　合田　篤子（研究会幹事）
Tel：076-264-5388（研究室直通）　Fax：076-264-5405（事務室）
E-mail：goda@staff.kanazawa-u.ac.jp